京城日報 第三版
二月七日 (夕刊と合せて八頁)
發行所 京城太平通二丁目 京城日報社

▲軍艦行動發表禁止
米國政府は[illegible]米商軍艦の行動を發表する事を禁止[illegible]

▲米國は戰爭を避く
[illegible]は米獨の外交關係は斷絶せる[illegible]的新たなる[illegible]太利を通じて相與らず種々の講和の爲め斡旋し得可きを希望し居れり(倫敦電報)

米獨問題と日本の財界
兩國の國交斷絶は吾が貿易上に有利なり=某實業家談

米獨國交斷絶の財界に及ぼす影響に付某有力商事會社の主腦は語る、若干疑ひを存してゐた兩國の國交斷絶は愈々事實に現はれた、然し吾等の店には未だ何等の通知がない、コレハ恐らく確的な兩國々交斷絶影響の觀測が未だ立たねからであらう從つて

▽世界の財界が如何なる波動を受けるかは十分の卑見も立ち兼ねる、強いて頭に浮んだ點を述べると、今回の獨米敵對は戰局に一大壓力を加へた譯で慥かに和平恢復の期を早めるであらう、而して日本としては各方面共大に不利なりと思ふ、尤も戰爭の消散が早ければ日本の現に占めつつある商界の有利な地位はそれ丈け期間が短かくなる譯だが其の短い期間に收得する利益は米國が參加せずして騷亂の永引くより有利と信ずる、何となれば(一)今日迄露國は米國より軍需品其他の莫大な供給を受けてゐるが米獨事變のため米國の供給量は當然減じて來る、減じただけ若くばそれに近い丈けの軍需品及び一般物資は日本に其の注文を發して來る、(二)東洋方面に於ける米國商品の販路も量に於て若干減少する事と思ふ、其の代用として日本品の需要は必らず昂進しやう(三)大西洋上に於ける通商的の汽船は必らず其の數を減ずる、從來

▽米國より聯合國に賣込んでゐた商品中米獨國交斷絶のため賣止めの止むなきもの海上危險及び輸送力の關係上供給不足を來すものを生じて來る、乃ち日本品の歐洲行きは一層盛大となるう、之れは何も他國の喧嘩を喜び又其の虛につけ込んで怎うかうする譯ではないが、物資需給上の自然的趨勢は斯く傾いて來るであらう、さて然らば米獨兩國の開戰は如何と云ふに假令開戰となつても相方共に陸兵の輸送は不可能であらうし、花々しい海戰も英海軍の獨逸沿岸封鎖や何かの關係上あるまい、結局米國海軍の或部分を英艦隊に加へ獨逸潛航艇の擊滅に努力する位に止まるであらう、さすればが邦の商船は米海軍が獨艇擊滅に努力する丈けそれ丈け航海上安全の度を增すであらうと考へる、此點に於ても日本は有利な譯だ、何ぜ今日迄米國政府の與り知らない、乃ち米商人から

▽幾千の軍需品並に物資を獨逸に送つてゐたかは不明だが其の量の少なくないのは察知するに難からぬ、それらは米國政府に於て今後絕對的に發送を取締る事となるであらうが、其の結果幾千の打擊を獨逸に與ふるかは戰局の將來に關し注目すべき問題と思はれる

「大正の青年と帝國の前途」を讀む
大正五年十二月十二日上海に於て (三十二) 大谷光瑞

外際に就ては概ね如此し、事重大ならざるに非ずと雖も、我備ふる所あり、誠意に臨み、大決心を確持せば、外際又際に非ず、變じて外助たらんのみ。內際は然らず、人の斷頭、斷手、斷足に死するは稀にして、多くは心肺、腸胃の病に斃る。故に云ふ、內際最も重し。今此書一度出で、青年自覺せば、青年始めて踊躍する所を知る、即ち內際立ろに去らん。我國小なるに非ず、兵弱きに非ず、國貧なるに非ず、質に憂ふるは、人の驕れるにあり。今の世皆謂らく、我帝國の安固なる事、大磐石の如しと、亡國を喚々する如きは、痴人杞憂の言か、若くは奇矯事を好む言のみと。何ぞ知らん杞憂の事實に變じ、奇矯の適當に轉ずるを。唐朝開元二十九年間、國富み、世安し、太平歡樂又憂ふる所なし、天寶に入て以來、益々遊惰を加へ、雲南先叛くや、西川節度使の兵是を平ぐる能はず、國を擧げて、兵を徴するも、人の應ずるものなし、而して强徴是を遣る、一敗西洱河に臨にせらる。鮮于仲通は、庸將なりと雖も、之に代るに哥舒翰を以てするも、未だ勝算なし。是時擧世皆兵を忌む、民に鬪志なし、故を以て安祿山僅かに燕薊、鮮卑の寡兵を提て、殆ど江北を席卷せんとす、是幽燕の兵強きに非ず、中原の民人皆鬪志なきを以てなり、而して亂離荒敗、其慘今日の白耳義より甚し。我國果して泰山の安きに在るか、蘇峰先生は、反復其危機に瀕するを警告せり、實に然り、泰山の安きに在るも、猶常に危殆に瀕するを忘る可らず、況や既に危機に瀕せるに於てをや。然るに上國政に干與せる人士は、互に私黨を爭ひ、大計を忽かせにし、下一般の民衆は、浮華輕佻の風に泥む、是に加ふるに所謂識者の曲學阿世と、商賈の汚俗敗風を以てし、青年の頽敗は、滔々水の低きに就くが如し、是を憂へずんば、將何をか憂へん。而して軍備を擴張せんとせば、自ら叛逆者の如く云ひ、唯利是逐ひ、若夫れから競つて肥遯たらんとす、先づ忘られざれば、實に奇蹟なり。

米獨與國交斷絶=(上)米國大統領(右)[illegible]

鑛業の開發と地質調査 (八)
地質調査の應用及び世界重要國に於ける其の調査機關
地質調査事業
[課長] 村田素一郎氏談

世界に於ける地質調査事業の概況は前述の如し各國は元より其の遼隔なる領土若くは植民地に至る迄各政府は地質調査所又は地質調査會を設立し競ふて其の國土の利源調査に從事するを見る而して其の事業を通覽するに各國共に鑛床の調査及び其の利用の研究に重きを置き次で土壌給水並に土木の基礎に關する資料の調査を忘らず又各國工業の端倪すべからざる發展は遂年原料の需用を增加し或ものに至りては其の缺乏を告げんとするの現況にあり故に國土內に埋藏する富源を闡明するに焦慮するのみならず又一方に於て其の利用の効果をして益々光輝あらしむると同時に嘗て無用視せられたる物料を利用する方法を闡究せざる可からざる現況にあり茲に於て專門的文庫の設備試驗室及び陳列場は地質調査所の缺くべからざる要素となり各國の地質調査所には之を具備せざるものなし特に陳列場は調査報告書と相俟ちて調査の結果を現實に解得せしむる最便の法なりとす、予は如上地質調査の必要と諸外國に於ける其の事業の概況を說述せり、以下朝鮮に於ける現行鑛床調査の經過を略述して結を結ばむとす

鑛床調査の經過 成績及鑛業の趨勢

現行の鑛床調査は明治四十四年度の開始に係り爾後六箇年を期して朝鮮全土の地質鑛床の概察を了し以て主として鑛業行政の方針を定め又當業者の參考に資せんとするに在るは既に說述したるところなり、今其の概察の程度を述べ次に其の成績並に鑛業の趨勢に及ばむとす

▽現行鑛床調査 現行鑛床調査に從事せる人員は地質技師三、技手三、雇員四乃至五名にして之を三組に分ち毎年所定の擔當區域を踏査し其の結果を復命し併に鑛業行政に關する技術的事務に從事することあり、鑛床調査に關する外業は一箇年間約四箇月乃至五箇月にして其の他の七箇月乃至八箇月は內業即ち蒐集したる岩石、化石、鑛物の鑑定及び研究、圖並に報文の作製に從事す、朝鮮總面積は一萬千百二十四平方里(八萬四千平方哩)ありて之を三組を以て六箇年間に踏査結了するには一組一箇年の踏査區域は七百八十五方里にして一箇年の踏査日數は雨天其の他の事故に依る滯在日數を除けば約百二十日なるを以て一組一日の踏査面積は約六平方里半の廣きに及ぶ、以て其の槪査の程度を推知し得べし然れども此の槪査は何ぞ能く地質の大略を知り既知の鑛床を一々踏査して遺すところなく且新に發見したるもの少からず

大阪より
商霞生

對外發展の久原

▲久原房之助氏を社長とせる久原鑛業株式會社は社運隆昌、今期既に三割五分の利益配當をなし益々活躍伸暢して今や世界的にその大きな手を擴げんとしてゐる

▲內地に於ける同社の事業は優良の成績を擧げて居るが朝鮮甲山の鑛山は設備完成二月より全部の操業を開始するといふ臺灣に於ては花蓮港附近の鑛山は鹽水港製糖と共同經營をなし支那路領方面の鑛業調査に著々進捗してゐる、かく日本全土臺灣朝鮮に於て健實なる地步を築き來れる同社は更に其の羽翼を南洋に伸ばし北ボルネオ殆んど全部に亙り石油鑛の有望なるを認めボルネオ會社より石油採掘權を讓り受けた、事業開始の曉には一噸二志の鑛稅に過ぎぬから前途甚だ有利であるとの契約は三箇年であるが二年目毎に延期契約されることになつてゐるから事實上永代借區と變りはない又同地にて買收した一大農園が護謨椰子棉花砂糖の栽培に適してゐるので之を同社事業の一部として經營するか又は現在會社株主を基礎として別個會社を創立するか熟議中である

▲同社次期の成績は豫想しがたいが目下の事變なき限り今期以上の成績を擧げるに違ひない尚目下買收交涉中にあるもの朝鮮臺灣新嘉坡に各一箇所の鑛山あり調査員派遣中のもの露領西伯利亞支那滿鮮南洋各地に亙るといふこれが經營を圓滑ならしむるには無論增資に依らねばならぬが增資の程度乃至方法時期等は最善の努力を盡して研究中で同社の前途に洋々たるものがある將來一億圓の會社たるべしとの噂がある

▲去る三十一日總會後の談話會に於て同社長久原氏が[illegible]の談中に微笑を湛へつゝ事業の概要將來の發展企劃等を語つた時その抱負と經綸なる用意に株主は酔てるが如く只管首肯するばかりであつたと傳へらる

▲久原氏は故藤田傳三郎男の弟久原庄三郎氏の三男で、藤田組を出で、村組に入り須臾にして藤田組の小坂鑛山に轉じ明治三十八年十二月日立鑛山を手に入れ獨立獨步の境地に立つたが僅か七年にして日本第一流の富豪となり今や世界的の事業家となつた而して氏の進んで飽くなき對外發展的大抱負は根柢あり秩序ある階梯を踏んで著々實現しつゝあるのである斯くの如き良社長を戴く同社の株主は幸福といはねばならぬ

日報歌壇

京城 佐々木梢平
街ゆけば君に面影似し人と逢ひたり心かなしさに充つ
あゝ刹那刹那にして死は過ぎにけり尊き生は輝き初めぬ

長城
海と山すがくしくも晴れにけり旅こそよけれ追憶するに
美しき二人の少女わが胸の古き繪卷を覗き笑ひぬ

京城 愁華
折々に思出せよとゆふつげの鐘響けども其の人あらず

實業之日本社發行 嫁入文庫 第一編愈々出来
十二冊にて全部完結
▼育兒の卷 ▼裁縫の卷 ▼禮法の卷 ▼生花の卷 ▼料理の卷 ▼化粧の卷 ▼娛樂の卷 ▼女中使方の卷 ▼編物刺繍の卷 ▼洗濯染色の卷 ▼家政の卷 ▼婦人衞生の卷
(毎月一冊發行本年十二月完了)

侍醫醫學博士男爵 加藤照麿先生新著
育兒の卷
幼兒の疾病と死亡とは是れ全く母の罪なり!!
健全なる體質を稟けたる生兒が病弱となり、發育不能を宣告されたる幼兒が却つて頑壯の人となれる如きは一に其母たる人に養育の知識の有ると無きとに依る。暗冥の裡、其愛兒の上に危險の迫り居るを知らず、遂に終生拭ふべからざる悔恨を殘せること世間其例頗る多し。子を持てる親は速に讀め!
定價各壹圓 送料各八錢 總布四六判 書架の美觀
十二冊拾圓 直接本社へ完全部十二卷御申込の方には特に割引し送料は一切本社にて負擔す
發行所 東京南紺屋町十二 實業之日本社 振替口座東京三二六番

京城大和會第一回總會開催
△日時 二月十日午後六時 △會場 南山町三、京城ホテル
△會費 金一圓當日御持參 △申込 二月九日迄明治町一 小林藤右衛門方
奈良縣出身者及全縣に緣故を有する各位揃て御參會相成度
創立委員

講師=東京高等工業學校教官分擔執筆
工業講習錄 應用化學
會員募集
■戰後は工業の世の中□成功の門は知識ある工人手によりて開かる
■絶大の信用ある本會工業講習錄は内容平易簡明、職工徒弟の獨習又は教科書として適當なり
■學科 無機化學□有機化學□化學工業(有機無機)電氣化學□分析化學□化學工業機械□修身□國民心得□數學□物理□英語等其の他工業一般講義
■見本進呈
東京市小石川表町 振替東京六一八〇 電話番町三七六八 大日本工業學會

(最新刊)
法學士 原象一郎著
朝鮮の旅
▼四六判總布上製美本 裝幀色摺入五百餘頁 定價金一圓五十錢 送料金二十錢▲
全一冊
著者曩に官命を帶びて親しく朝鮮に遊ぶ、日程約二箇月、日記体に依りて見聞の跡を記す、名は一片の紀行に過ぎずと雖、人情風俗を評しては觀察警拔、治政の實際を論しては詳密剴切、旅情を叙し、風景を樂しむの文、洒脫靡瑰、詩趣橫溢、眞に稀に見るの快著、朝鮮研究の一好資料、必讀の書と謂ふべし
東京神田仲猿樂町 朝鮮京城本町 巖松堂書店 振替東京六五五三番 京城二四[illegible]

巖松堂 新刊
書名	著者	定價
冒險お伽噺	和田垣博士	一、六五
全譯サニン	武林無想	一、〇〇
播かれたる種	近藤經一	一、〇〇
我が日蓮主義	佐藤鐵太郎	一、〇〇
帝國國難論	衣笠[illegible]	一、八〇
人體の現象	[illegible]力太郎	一、五〇
小學教師としてのトルストイ	三浦關造	一、〇〇
會計法要論	工藤重義	一、二〇
法學通論	金森德次郎	六〇
民事訴訟法判決實例	巖松堂	三、〇〇
鑛業法令集	中村寬元	一、三〇
朝鮮鑛業要覽	鑛業研究會	一、二〇
大正青年と帝國前途	德富猪一郎	一、八〇
牛	岡本米藏	一、〇〇
高等文官試驗問題集	巖松堂	六五
高等文官受驗提要	同	四五
京城本町二 電話一六六 振替京城二四五

第四回決算公告
貸借對照表
資産之部 / 負債之部
資本金 / 預り金 / 各種積立金 / 當期純益金及前期繰越 / 合計 / 土地 / 建物 / 什器農具役畜 / 貸付金 / 貯藏品 / 假出金及未收入金 / 現金及郵便貯金 / 郵便切手 / 拂込未濟資本金 / 合計
[illegible]
大正六年二月 振威興農株式會社
追而取締役任期滿了ノ處深田與三兵衛内山芳治重任シ赤壁德平新任

第六拾五回 割增金一等 四千圓 十五本以下三千本の當籤樂しみある
右御申込は第一回金四圓御送金になれば契約金領收證御送り致します
○外六十五回及當債券一通なり多數毎月抽籤ある債月賦組賣致します
十回 四通一組毎月二圓八十錢宛十五ケ月賦 外十圓券二通月賦賣は一圓か二圓でも隨意によろし
同 五通一組毎月二圓六十錢宛二十ケ月賦
右各種共第一回金御送金になれば直に右契約金領收證送ります
京城長谷川町五十八番地 振替京城三五七五番 勸業貯蓄債券現物問屋 日本勸業銀行債券月賦販賣所

米獨關係

▲州兵到著と戰艦準備

華盛頓來電＝バルチモーアより州兵一個大隊華盛頓に到著せるが右は同地の建築物記念塔等の保安に任せんが為めなり又ヌグアンタナモに碇泊中なる大西洋艦隊所屬戰闘艦は何時にても非常命令に應じ得るやう準備すべく命ぜられたり(倫敦電報)

▲無警告擊沈と米の態度

獨逸潜航艇の為め擊沈せられたる米國汽船フーサトニック號(三一四三噸)が無警告の儘擊沈せられたる事實確證せらるゝに於ては米國は眞の敵對行為を開始するに至るべしと信ぜらる(倫敦電報)

▲米對中立國勸告有効

大統領ウヰルソン氏の發せる『中立諸國は米國の例に倣ふべし』との勸告は有力なる影響を與へたり而して中立諸國の內閣は其の態度を決する為め度々會議を開催しつゝあり(倫敦電報)

▲米國獨人陰謀豫防策

華盛頓來電＝米國政府は各州官憲に對し中央政府と協力し獨逸人の陰謀に對する處置を講ぜん事を要求し同時に政府の各造營物には特別に護衛を附し白堊館及び各聯合國大使館の警戒一層嚴重となれり尚其筋の調査に依れば中歐帝國の手先にして其の監視の下にある者一萬人あり紐育のみにても約五千人の間諜あり是等の者は豫てより米獨國交斷絶の曉は互に行動すべき旨內命に接し今迄に數次の暴行を見たりと(倫敦電報)

▲獨逸新命令變改せず

米國聯合通信社伯林電報に曰、官邊より得たる情報に依れば潜航艇戰に關して發せられし新命令は變改の見込なし(紐育電報)

▲英國の反響と觀察

ロイテル通信社は三日午後倫敦に於て米獨關係斷絶の報道を發表せるが此の報道は國民に向つて戰爭勃發以來未だ曾て經驗せざる印象を與へたり但一般公衆は亢奮的事件に馴れたるが故に左程の大騷ぎは為さず、當地の一般的觀察にては米國は結局宣戰するの餘儀無き立場に立つ可しと云へり流言蜚語紛々たるものあるが米國の擔當す可き事業及び計畫は軍需品の供給にある可し英國民は漸次冷靜の態度を以て獨逸の威嚇に對し來れるが米國に抑留されたる船舶沒收に依りて海上運輸力を增大す可き見込あるに顧みて一層の景氣を示せり又中立國に就て見るも彼等はウヰルソン氏が各國擧て米國の行動に倣はん事を慫慂する以前既に最初の恐慌より恢復しつゝある兆候歷然たるものあり(紐育電報)

▲國交斷絶と支那形勢

北京駐剳米國公使館員一同は米獨國交斷絶の報に接し五日朝來多忙を極め居れり又四日迄は親密なりし兩國兵は遽に往來を絶ちたるの奇觀を呈せり尚英佛人間には之を機とし再び支那を協商國側に勸誘せんとするの議論起りつゝあり支那官憲側中には之が為め大借款を始め各借款に影響を來すべしと懸念し居る者あり(北京特電)

○定例內閣會議

六日午前十時永田町首相官邸に於いて定例閣議開會寺內首相以下各大臣(後藤內相病氣缺席)出席本野外相より米獨國交斷絶經過の報告あり終つて內政事項に入り七日を以て召集すべき地方長官會議第一日に於て寺內首相の宣明すべき衆議院解散の理由及び現內閣の今後に處する方針に關する草稿並に司法官會議に於ける總選擧取締方針の訓示草稿其他を協議し散會せり(東京特電)

北京より [illegible]

○金久保旅團長視察

大邱步兵第四十旅團長金久保少將各隊視察の途次五日來全六日當地官民有志の歡迎會に臨みたるが七日光州へ向ふ筈(全州特電)

◎洮南特別區域案

支那內務部は孫洪伊氏總長たりし時全國に十二行省を四十餘行省に分割し熱河、綏遠、察哈爾、青海、阿爾泰等の各特別行政區は其儘とし更に洮南を特別行政區に改制すべく立案したるが上記熱河以下の各特別行政區は特制施行以來成績良好なるを以て東蒙の要樞にして居民の日に增殖する洮南に同制度を施行し齊洮兩府所屬の洮南、靖安、大賚、開通、安廣各縣及び東蒙全部各盟旗を連合する一行政區たらしむる事は最も時宜に適する者なるを以て全國小省分割案の實行如何に拘らず洮南特別行政區域案は內蒙多事の折柄國務院の考慮を惹きつゝありと(北京)

◎鮮人留學生詮衡

總督府は每年各指定學校優等卒業の鮮人學生を內地に官費を以て留學せしめつゝあるが本年も亦之れが調査方を各校に下命し目下夫々詮衡中なりと同留學生は一箇年四十二名の內規なるが既定數に達せる事なく昨年度は十二名を派遣せるのみなりと而して一人一箇年間の總經費は三百圓を要するものなりと

◎鮮鐵建設工事

朝鮮鐵道一月末に於ける清會線建設工事概況を聞くに左の如し

▲清津羅興間(十四哩七分)土工橋梁工事を通じて九分二厘成工

▲古茂山全巨里間(十一哩八分)橋梁工事落成土工々事九分六厘成工

▲有區間に於ける隧道工事

第一 茂山隧道三、〇三二呎一月十五日竣工

第六 茂山隧道九七六呎一月十三日を以て竣工

第七 茂山隧道四、三四二呎は大谷切擴南北兩口より三、七八〇呎に達す

▲全巨里靈山(七哩四分間)土工橋梁隧道工事を通じて四分四厘成工

▲靈山會寧間(十〇哩九分間)土工橋梁工事六分五厘隧道工事四分八厘通成工

次に京釜線改良工事は

▲大邱新洞間(三哩六分)一月七日竣工

▲汶川大田間(八哩九分)土工橋梁隧道工事を通じて一分八厘通竣工

▲金泉秋風嶺間(一〇哩一分)一月二十日着手工程見る可きもの無し

◎軍司令官巡視

秋山軍司令官は忠州、原州、尚州地方に於ける地方守備隊視察の為め竹內中佐小野大尉其他を隨へ來る十五日午前八時四十二分龍山驛出發往復十日間の豫定にて出張二十四日午後八時五十分龍山驛著歸任の筈なりと

◎國交斷絶と經濟界

米獨交戰せば朝鮮市場の被る影響果して奈何＝各實業家談

米獨間の國交斷絶したれども今日のところ內地市場は格別の變調なく只管其の成行を注視するもの〻如し從つて我朝鮮の經濟界には未だ何等の影響を認めざれど時局の發展如何によりては直に內地財界の波動を享け動搖する虞れなしとせず依つて茲に其の前途を見越し在京城實業界の重なる人々の所見を叩き將來の影響如何を豫測し以て諸君の一粲に供せんとす先づ鈴木支店小山支配人は曰く

▲穀價變動せむか 米國が自己の經濟的利益を犧牲として他迄戰爭に熱中すべしと思はれざれば依然今後貿易上の利益を占めることに努力すべきも大西洋上に於ける獨逸潜航艇の暴行は歐洲航路を危險ならしめ從つて其の軍需品及び穀物の輸出を阻害するに到らむ但し軍需品は冒險的の輸出を續け得るとしても穀物は容易ならず從つて歐洲の穀價愈々騰貴して屢々米大陸を煩はすにいたらむ最近英國政府が濠洲穀物の大輸入を企て居れるが如き又米利堅粉の

▲東洋の市場に來るもの尠く却つて日本より逆輸送さるゝ如き狀況はこの大勢の前驅とも云ふべく內外穀價市場の動搖愈々劇しからむと豫想されど目下船腹の不足は殆んど朝鮮滿洲地方を此の商圈外に孤立せしめ居れば半島に於ける穀物市場は殆ど無關係にして唯內地の米價に左右さるゝ外なく僅少の軍需品を除く外一般財界の動搖なかるべし又戰爭に最も關係深き銅に就き古河合名會社出張所主任荒井氏は曰く

▲銅價制限されん 世界の銅市場を左右する米國にして交戰せば需給の調和破れ亂調子に陷るべき虞あるも一面より見れば自然聯合國の同盟に加入する事となり其結果聯合國と同一歩調を執り或る程度までは銅價に制限を加ふるに到るべきを以て最早やこれ以上の暴騰を來すが如き事なかるべし又釘本藤次郎氏は自ら盲目評なりと前提して曰く

▲鐵類却て低落せん 交戰と反對の側より見れば大西洋上に阻止されたる米國鐵物類が拂底甚しき東洋に仕向ける事なしとも保し難し

▲石油警戒を要す スタンダード石油組合にては鮮內各地に約一個年間の貯藏あれば假令輸入杜絶すとも俄に狼狽するが如き事なきも專ら戰期の長短を揣摩するに過ぎず

支那の [illegible]

昨今紐育本社より海上不安に付警戒を要する旨打電あり次に三井物產の笠原氏曰く

▲貿易は益々好調 獨潜航艇の橫行は憂ふるに足らず海上は安全なるべしと之れ從來行ひ居れる暴行擊沈を公然と發表したる迄の事なれば却つて聯合國一致して掃海に努むる便宜を生じたる譯にて大西洋方面は危險の慮なく且つ太平洋や印度洋に於いては危險の虞なく且對米貿易品中生絲、茶の如きは目下閑散期なれば影響少なく又戰時成金の米國の需要は減少なく益々我商工業の發展に好都合なる事多く貿易愈々盛んとなるべしと茲に注意すべきは此の米國の戰爭參加が歐洲戰亂の終熄期を早むべしとの說ある事なり

◎紀元節と警務部

來る十一日は紀元節なるより京畿道憲兵隊本部及び道警務部にては左の次第に依り祝賀を行ふ可しと

▲午前九時本部勤務部在勤判任官及同待遇者(有官者有勳者を除く)警視但し同階列の上各部高級者代表の上式辭を述ぶ參賀終りて特務者在勤判任官及同待遇者總代の參賀を受く

▲各隊及び各警務部長は部下の參賀を受け電話にて其の旨を報告し尚各警務部長は併せて電話にて祝賀申上

◎咸南明太油好況

咸鏡南道に於ける明太油製造事業は目下新浦方面を中心とし淡盛商會端川興業株式會社小野東氏等に因つて開始し現今盛んに製造しつゝあるが之れが用途は工業用の製皮製鐵ペンキ材料等に供せられ製品は石油罐一個二圓餘の價格なるも買手競爭の狀態なりと(釜山)

◎咸南の牡蠣養殖業

咸鏡南道永興郡新浦及洪原郡猪島里居住福山藤太郎氏の經營せる牡蠣養殖業狀況を聞くに大正五年度に於て總採取高一萬三千九百五十罐七合二勺(一罐は石油罐)金額七千三百八十九圓七十四錢なりと

◎水產總會閉會

朝鮮水產組合總會は前日に引續き五日午後三時より同組合製氷所樓上に於て開會總督府生田水產課長同郡屬慶南道廳淺岡水產技師臨席し前日委員附託となれる第四號議案大正四年度組合經費收支追加豫算の件は委員報告あり調査の結果原案を可決し、同上大正六年度經費收支豫算の件は委員會に於て收入に一千五百二十七圓二十五錢を增加し支出に雜給及び雜費に同額を增加すべく修正案を提出したる結果異議なく可決し、大正四年度組合經費收支決算報告の件は委員調査の旨を報告し可決、第十五號議案忠清南道保寧郡蘇川面の支部を舒川郡馬東面水東里龍塘に移轉するの件は再應調査の要ありとの議に因り次會迄延期、第五號議案既提出の建議請願の實行せられざるものに對し其實行を要望する件(一、朝鮮鐵道列車中に冷藏貨車設備の義に付請願の件)に對し生田監督官より答辯あり其要旨は同鐵道に據る生魚は比數未だ一貨車に滿たず後日一層の搬出ある時機に到來せば相當の手段を執るべし同上(漁業取締規則改正建議の件移住漁業者に關し建議の件、水產試驗調査所設置の件、漁業取締規則改正の件等は何れも未だ其必要を感ずべき時期に到來せず且又經費豫算の關係より今日實行の至難なる可しとの旨を懇々諭示し第六號議案救濟事業費に關する件は救濟の事業の性質に悖ることなからんことを要すべしとの生田課長の注意あり可決、第八號議案支部長缺員選擧の件は咸鏡北道支部長に田保和市、慶尚北道支部長に高橋重光、平安北道支部長に中西楠吉、京畿道支部長に吉崎健太郎の諸氏當選し、其れより第一號建議案漁業法令第十八條に依り製造業者及び販賣業者を本組合に網羅し協力一致製品の檢查を實施すると同時に一面販路擴張、販賣の保護取締等を為すの件は原案末尾の一項を削除して可決、建議案第二號定款第五條第二項削除並に朝鮮人組合員負擔額に關する建議の件は鮮人支部長よりの建議に基けるも尚一層愼重に研究すべき餘地ありとの生田課長の注意に因り宿題として決議せず次會に於て相當具體的の方法を以て決定すべしと提出者よりの提議にて確定に至らず斯くて全會議を終了し午後六時三十分閉會したり(釜山)

◎商議課金徵收好況 京城

京城商業會議所の大正五年度に於ける課金總額は一萬五千九百十三圓にして昨年末迄に徵收したる第三期分迄の未收入金は約四百餘圓なるが本年一月に配付を為せる第四期分の課金約三千百三十圓と共に年度末迄に全部徵收する筈なり課金の納付は比年成績良好を加へ來りたるもの〻如く會議所の努力は素よりなるも近來會員の多くは會議所の存在に依て便利を得ること多大なるものあるを悟りたる結果課金の納入も亦期日通り實行するものあるに至れるためなりと

◎京畿煙草販賣狀況 京畿道

管內京城、仁川、高陽、廣州、抱川、龍仁、安城、水原、驪州、陽城の二府八郡に於ける客年十月より十二月末日に至る間の煙草販賣狀況を聞くに種類は[illegible]葉、支那葉、[illegible]、全城葉、廣州葉、洪城葉、谷山葉、楊州葉、頭川葉、安城葉、原州葉、橫城葉、驪州葉、陰城葉、長湍葉、楊州葉の十九種にして之れが卸賣業者は四十名ありて仕入高十六萬五千八百八十七匁販賣高は數量十八萬三千六百七十二匁價格十六萬三千二百卅圓に達せるが今販賣價格高低の事由に就きて見るに鮮產內地葉は前半期賣渡價格一貫匁一、七〇〇に對し本期は一、〇〇〇低値を示せり之は在庫品拂底の關係上從來賣口惡かりし古葉劣等品の賣買ありしと十一月中に於ける取引數量大部分之を占め而かも其品質は收穫初期に於ける新葉下級品に多かりしに因るものにして十二月以降は相當品質の傾向を絶たず前年同期に比し約一割內外の高價を稱へり而して鮮產米葉は前期平均價格一九二五に對し一、四七〇の低値を示したり這は古葉在庫品の品薄なりしため新葉の取引多かりしに基因せり又在來鮮葉は前期平均賣價格八二五を示せしも十月に入り新葉の出荷を見込み資金の氣配を示し為めに平均七六九の下値を示せしが以來出荷減少かりしと一面製煙業者が支那葉の暴騰上需用を高め各產地に放買攻を企てたる為め十一月中八三九の高値を以て取引行はれたり

◎一山郵便所新設

二月十一日より京畿道高陽郡中面一山里に一山郵便所を新設し電信電話通話事務を取扱はしむる由

◎司法事務講習會

京畿道警務部にては來十六日より五日間管下各分隊分遣所警察署に於ける司法主任及び下士警部を召集して司法事務に關する講習會を開く由

◎論山郡振興會

去る一月二十八日忠清南道論山郡彩雲面に於て振興會を開催したるが出品者百五十二名にして出品種は[illegible]等にして同會は郡內十餘の振興會中成績最も良好なり昨年中會員の副業生產物は戶數百五十二戶口八百五十二人にて合計三千百八十四の收益ありたりと

人事消息

▲風間中種太郎氏(前東拓參事) 八日午前八時三十分南大門驛發歸國の筈

▲葛原益藏氏(殖產銀行員) 六日朝退京

▲永淵久吉氏(會社員) 六日夜入京朝鮮ホテルへ

▲ハッチンソン氏夫妻(英國商人) 同上

▲森脇氏(平壤辯護士) 五日夜入京旅館へ

南言北語

福澤諭吉翁の遺墨は之れ迄市場で賣買される樣な事は殆んど無かつた▲處が客冬東京の國銀行の坂田專務等が珍藏の入札に際し▲翁の『日出五東日沒西、春風萬里五雲高、帝京朝賀人已散、壟北壟南鷄來鳴』が六百八十圓になつたのが最初で▲次は先月下旬の東京美術俱樂部の初入札に慶應出の笠原惠氏の許にあつた▲福翁百話卷頭の詩で『一面眞相一面空、人間萬事遂無窮、多言話去君休笑、亦是先生百歲中』が千五百圓の高値で落札した▲次に千葉の加藤梅泉と云ふ人が千五百圓で買つた幅にある翁の詩は『努力太郎與次郎、雙々張翼任翺翔、一言猶是[illegible]行程、自國自身只莫忘』とある相な▲この太郎は一太郎君次郎は捨二郎君で米國留學を送つた時で翁が子に對する慈愛や教育思想が躍動して居るから面白い▲招き猫の藪原雅郎君が又た候補に打つて出たので友人が『今度は運動費は大丈夫かい』と聞くと『イヤ相變らず色男格で金はない』と悄然る▲『夫でも貧乏候補の金看板で又賣るサ』と慰めると▲『金なくて何の己が選擧かな』だと何處迄も引立たないので友人等はヤキモキして居る相な▲倫理學者の吉田靜致君の家に泥棒が這入つて著類一切を引攫つて行つた▲吉田君はチンと目が覺て居たのだが寢た風をして居たと▲先生後で語つて曰く▲吾輩は知つて居たのだが倫理學者ともあらう者が僅の財物の為に泥棒と掛合したとあつては外聞が惡いから默過してやつた▲實は中江藤樹の樣に懇々と人間の道を說いてやらうとは思つたが其は寒いから止た』と▲泥棒が何處かで此の言を聞いたら嘸恐縮して居る事だろう

御禮廣告

今朝失火の際は早速御馳付被下難有奉存候混雜中尊名伺洩れも可有之に付乍略儀以紙上御禮申上候

幸に損害極めて輕微に相濟み候は全く諸彦の御同情に依りたるものと奉感謝候

二月六日

永登浦朝鮮皮革株式會社

太陽

無意義なる議會解散……浮田法學博士

▲最近の印象……澤村

▲經濟上に於ける和戰兩樣の準備……堀江法學博士

▲對米覺書と極東平和……匿名一將軍

寺內內閣の財政計畫……濱口雄幸

▲當面の財政問題……吉江孤雁

▲光の國衰亡の大陸……東生

宇宙觀と人生觀……新城理學博士

▲媾和成立如何……長瀬鳳輔

▲開戰以來の伊太利……寺崎武男

政界の表裏(政府の魂膽、政黨の策戰)……匿名壯士

▲心頭雜草(婦人界評論)……與謝野晶子

▲無言劇の復興……廚川白村

惡人(長篇小說)……小川未明

▲蛇に關する民俗傳說……南方熊楠

▲一月の文壇……加能作次郎

大學程度の工業教育……大河內子爵

▲歐洲戰とド級艦の威力……安井

▲小學讀本に現はれたる經濟事項……河上法學博士

▲ショーペンハワーの著作家論……內ケ崎

戰時に於ける我が事業界の趨勢……岡商工局

定價 二月號 東京本町 博文館

簿記募集 通學生 寄宿生 校外生

大正六年新年記念優待募集

東京市芝區櫻川町十一番地

私立認可 日本簿記專修學校

朝鮮總督府 普成法律商業學校講師 西村眞太郎著

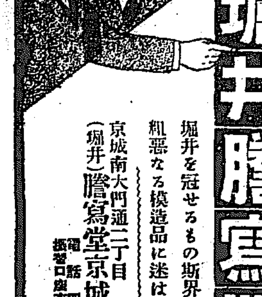
朝鮮語會話

定價金八拾錢 郵稅六錢

受驗者必携の資料 袖珍總クロース四百頁頗美本 江湖の大歡迎大好評を受けたる本書は今や再版壹萬部を賣盡し尙要求盛なるに付改訂大增補を行ひ三版發賣するに至れり朝鮮語の智識は本書に說き盡して餘蘊なし特に受驗者に取りては最親切なる解說書たり是非一本を備へられよ

賣捌所 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

大取次 大阪屋號 日韓書房 巖松堂 各地支局書肆



堀井謄寫版

堀井を冠せるもの斯界の自用なり 粗惡なる模造品に迷はさるゝ勿れ

京城南大門通二丁目 (堀井)謄寫堂京城出張所 電話四一二番 振替口座京城一〇五八番

痔核。痔瘻。脫肛。直腸脫。痔出血。裂痔 外一般

京城長谷川町安東病院內(電話七三番)

久枝肛門病專門醫院

最新久枝式痔疾根治注射療法參考書申込進呈 遠隔地郵券二錢を要す

……已に社長以下重役の任命を見たるが駐米顧公使の電告に據れば該顧は支……

●交通擴張公債　民國交通部計畫の內國交通公債二億萬元募集案……

▲露支蒙[illegible]……外蒙自……が故に支那政府にては目下交涉正委員の選定に苦心中なるが黑龍督軍は露蒙案件に就きては多年の經驗あ……

……地には嘗て……の二銀行ありしが其後朝鮮銀行に引……掲げて農銀支店の獨占となりし事殆……郎金元[illegible]……諸君の間に銀行新設の計畫……栽培の奬勵改良を主要なる……

●最善を盡しての停水
市民のために不便と不安　これ齎し氣の毒に堪へず
擴張工事は大正六年度
—京畿道長官　松永武吉氏の談—

京城水道は元一私設會社の經營になれるものを本道に於て引受けたるものにして設備の不完全なるは勿論今日の如く二十五萬の人口に相當する給水量を有せざるなり自然夏季にありては或る期間給水制限の餘儀なきものありたる次第なるが本年は冬季に於ても尙且夜間停水の窮境に陷り市民のために不便と不安とを齎すの已むを得ざるに至れるは實に氣の毒に堪へず且つ遺憾至極なり京城水道は防凍裝置と稱し地下三尺五寸の箇所に鐵管を埋設しあるものにして從來の寒氣にありては一部水線の外殆ど大なる障害を蒙ること無かりしものなり然るに近年稀れなる寒氣の襲來と加ふるに工事施行後多くの年月を經過せしため地殼の自然減滅に由るため地下三尺五寸の防凍裝置も其效果なきに至りたる結果

▲鐵管に龜裂を生じて漏水するに至れる箇所あると又た誤られたる一部水道使用者の放水に因り貯水池の水深に著しき減退を來し四日の如きは水源池の水深實に一尺五寸に減じ京城水道開始以來の新記錄を呈するに至れり若し此儘放任せば數時間を出でず全然斷水の悲慘を見るは瞭なるものと確信せしが故に應急の處置として同夜九時より試驗的に停水を行ひ貯水池に於ける水深の增率と地下鐵管の故障とを檢べたるに稍々信ずべき結果を認めたるを以て遂に五日より向ふ一週間每夜十一時間の停水を斷行することゝしたり停水に因て受くる不便と不安は勿論當局に於ても充分考慮せるものなれども前述の如く此儘放任せば眞に根本的の斷水となる市民の不幸を思へば寧ろ七時より翌朝六時に至る一部の不便を犧牲とするも

▲市民全體の爲に は餘儀なきものなりとし所謂大道の爲めには小利を捨つるの處置を取りたるものなり停水後の成績は果して良好にして五日朝は水深八尺餘六日朝も亦十一尺弱に達したれば今後一週間後に至らば優に十九尺の水深を貯水池に保たしめ得可きを以て平常の如く通水し得ると疑なかるべし京城水道の擴張は久しき宿題なるも豫算の運用上根本的の改良工事を行はれずして荏苒今日に至りたるが最早一日の猶豫を許されざる焦眉の大問題となり居れるを以て大正六年度に於ては工費約十六萬圓を計上し目下總督府にて工事中なる

▲漢江陸橋の竣工 と共に其の橋脊を利用し鷺梁津より仁川水道の剩水を引用して京城水道の補給を爲すことゝなり居れり同豫算は新規の事業にはあれども市民の生活上必須の問題なれば追加豫算として必ず通過するものなりと信じ居れり尙防凍裝置の完全を期せんとせば鐵管全部を今日より更に一尺乃至一尺五寸掘下げを要するものなれども之には少なくも工費約七萬圓を要さゞるべからざれば實行には更に研究の餘地あるべし今日の不便は素より吾れ人共に耐へ難きものあれども創設の時代にある都市生活者の餘儀なき不自由として寛容されんことを冀ふて止まざるものなり

▲放水だけは吳々も御注意願たい
京城水道開設以來の記錄
—藤澤京畿道水道係主任の談—

今年の寒氣の如く氣溫氷點下二十度以上に低下し然も其寒氣が三十日以上も繼續するは京城水道が給水を開始したる明治四十一年以來始めての事であります大正三年一月の寒氣もとでありまする

◇氷點下二十度 以上に下りましたが僅に四日間にて氣候が和らぎました此の時の水道栓の故障は一個月間に千七百六十六箇所で水道栓の總數六千八百八栓に對し二割六分の割合でありました、今年の寒氣は猶臘二十六日以來三寒の引き續きにて水道栓の事故も京城水道開始以來始めての記錄を作りました、一月二十五日迄の統計に依りますと

水道種別	市內總栓數	故障水栓數	損傷步合
專用栓	三、五五六	一、二三九	三割五分
計量栓	一、三四〇	三六九	二割八分
私設共用栓	一、三九七	七三七	五割三分
官設共用栓	四三一	二六五	六割二分
公設消火栓	三五七	四八	一割三分
私設消火栓	二六〇	一四	五分
合計	七、三四一	二、六七二	三割六分

これは故障を生じた水道栓の計算ですが修繕の度數は一本の水道栓で三度も四度も修繕したものもありますので一切の件數が三千八百九十件で

◇私設共用栓は 總栓數が千三百九十七栓なるに修繕件數千四百七十五件で十割六分に當り官設共用栓は總栓數が四百三十一栓なるに修繕件數四百四十三件で十割三分之に次ぐものは專用栓の四割三分計量栓の二割八分等であります、以上は成績不良の方面の數字でありますが又完全無缺の水道栓もあります、其の數は

水道種別	完全栓數	完全なる步合
專用栓	二、三一七栓	六割五分
計量栓	九七一栓	七割二分
私設共用栓	六六〇栓	四割七分
官設共用栓	一六六栓	三割八分
公設消火栓	三〇九栓	八割七分
私設消火栓	二四六栓	九割五分
合計	四、六六九栓	六割四分

此の如く一回も異狀なきものは總栓數に對して六割四分に當ります

◇朝鮮の水道に て使用して居ます水道栓の種類は專賣特許なる佐野式、和田式と京城式（假に名づく）との三種で平壤、仁川、釜山、群山、木浦、元山等は佐野式、和田式を用ひ京城式は京城水道だけに用ひて居ます佐野式、和田式何れも學識經驗ある技術家の考案設計に依りて作られたるものにて各々特長を有して居ますが京城式も亦決して比較的不良の品でもありませぬ軍隊にても羅南、會寧の軍用水道に京城式の水道栓を用ひられ居る次第であります

◇京城水道にて は今回の嚴寒に就きて誠に苦き經驗を甞めましたので一層研究改良するの必要あることを認めました、破損の原因は種々樣々ですが京城水道の給水管は地表下三尺五寸以上四尺迄に埋設しありて此の深さにて最低氣溫の時も凍結することなきものと信ぜられしが今回實驗に照らして此の深さが適當なりや將た一尺乃至一尺五寸の深さを增すの必要なきや此の調査は容易く之を決定しがたき問題にて若し既設の給水管の深さを增すものとして計算するときは既設水道栓七千三百四十一栓每栓の

◇平均水管延長 は四十八尺なれば二十九萬三千六百四十八尺の既設管を要し一尺十五錢の經費と概算するときは三萬四千四十六圓之れに給水栓の改造費一栓十圓として七萬三千四百十圓合せて十萬七千四百五十六圓を費やすこととなります、成し得べくんば現在の防凍裝置の一部改善にて成功せば比較的經濟なるべく當局技術員も色々考案中であります此冬季の實驗として最も困難せるは放水の跡を絕たざることで此の放水に原因して水道栓を損したるものが十中の八九を占めて居ます水道栓と給水管は

◇給水使用者の 所有でありますから其修繕費は給水工事竣功後二月以內に用具に瑕疵あることを發見したる場合を除きては總て給水使用者の負擔でありますから水道栓を愛重することは一家の經濟よりするも大に注意すべき事であります又假令本人より請求なきときと雖も水道係が修繕の必要を認めたるときは請求を待たずして修繕して其の費用を徵收する規則であります夫れから一度修繕したる水道栓も此の嚴寒のとき地盤を掘起して修繕したるものゆゑ其の

◇地盤は修繕前 よりも凍り易いから一度修繕したる時は水道栓の周圍乃至給水管の線路へ籾殼又は炭團などを入れて地中に暖氣を傳へて凍結を防がねばなりませぬ何等の手當をもせず二度三度修繕を求めて修繕方法宜しからずとの苦情を受けることもありますが使用者の方なに取りては御迷惑も尠からねど修繕職工も多からざること故一層の御注意を望む次第であります

◎貨車衝突　機關手の重傷

六日午前三時四十分大里驛にて貨物列車線路を過りて他の荷物車と激突し機關車破損貨車二臺脫線し機關手重傷を負へり（門司特電）

◎朝鮮皮革會社永登浦工場乾燥室の出火　損害二萬五千圓

六日午前五時三十分永登浦朝鮮皮革株式會社構內仕上工場の一部なる乾燥室より發火し同工場二室二十七坪を燒失し消防隊必死の盡力に依り同六時半頃鎭火したるが今之れが模樣を詳記せんに發火の場所たる乾燥室は構內多數の建築物の殆んど

▲中央部に位し 間口七間奧行二十餘間建坪四百坪の煉瓦平屋建一棟の西端部にして鞣したる皮を乾燥する爲め大なる蒸汽鐵管を引き込みある箇所にて工場中最も樞要なる室なり而して此の建物と接觸して其の周圍には蒸汽機罐附屬の一棟及び鞣工場を始め其他製作工場の大建築各棟櫛比し居り頗る混雜する位置にて會社の一員が發火を發見したる際は乾燥室內は既に

▲一面の火と化 し居るより社員職工等二百餘名の內鮮人は豫て構內備附けの消火器を以て急遽消防に著手し居る內急報に接したる永登浦警察署よりは署長以下全員永登浦消防組よりは村田組頭以下全部出動し直に消防に努めたるが何にさま早朝のことゝて寒氣嚴しく噴水するホースの水にて

▲著衣は鐵板の 如くなりしも屈せず目醒しき活動をなしたるが何分平素密閉しある同室のことゝて內部の猛火は次第に別室へ延燒せんとする虞れあり火は早くも天井を燒き拔きたる際屋根を破壞して火勢を上空に吐き出さしめし爲め辛くも延燒を防止したり右の室內には既に充分精製したる牛皮堆く山積されあり乾燥仕切り居りし爲手の附けやうもなき迄燃え上りたるが同地は上水道なる上會社にては特に萬一を慮り

▲有力なる水壓 を有する消火栓を設備しゐたる爲め割合に消防容易なりし尤も燒失したる牛皮の損額は意外の多額に達し引續き取調中なるも時價見積價格二萬三千圓內外なるべく家屋の損害として一部二室を燒毀したるのみにて約二千圓合計二萬五千圓內外の見込みなりと燒失したる隣室は機械室及び製鞣工場なりし居れば若し延燒したらんには頗る大事となるべきも消防迅速なりし爲め幸にして延燒を免れたるなり

▲燒跡を觀る に破壞されたる室の內外は一面の氷河と化し燒け殘れる光景を呈し居れり發火の原因に就ては乾燥室は絕對に火氣を取扱はざる箇所なれば尙不明なるも放火にあらざるは確かにして前三時に巡視したる際には何等の異狀を認めざりし由なるが多數の朝鮮人職工等は宿直場等にて水流しをなすため間々の休憩時間中は溫暖なる

▲乾燥室に這入 りて暖まり居たる上着衣を乾かす爲あり當時燒けたる跡より鮮人職工の着衣を發見したるが五日夜は平素よりも幾分高溫を保たしめたる爲め或は其の着衣中に燐寸か何か引火性のもの在りて遂に發火したるものにあらざるかとも推察さるも確かならず

▼宗近主任の談 宗近廳務主任は記者に語つて曰く發火を發見した一人が自分の所に急報して來るや自分は直に非常汽笛を鳴らし一方寢込んで居つた社員職工等は何れも敏活に豫て用意の場所に著き夫れ〲消火に努めゐる中に警察員消防組等駈付けて敏速に且つ懸命に働いて吳れた爲め只二室だけ燒毀したのみで消止めたのは先づ不幸中の幸でした、元來工場が廣濶なので火氣に就いては最も嚴重に注意を拂ひ每夜一時間に數回の巡視をさしめてゐるが六日の早朝も午前三時迄は何等の異狀がなかつたので火は夫れ以後になつてゐる何會社は特に百三十ポンドの高壓水力ある水道栓を引込んであるので大に助かつた次第です

◎高脚會の賑ひ

六七の兩日は陰の十五六日に當るを以て仁川支那人街にては例年の慣例に依て花平里に安置せる寺廟三太爺の祭禮を執行す當日は武人道士の變裝高脚其他に紛したる小童大人約二十名が十二の高張提灯十二の黃紅藍の旗を先頭に四十二十八名の銅鑼樂隊の音樂隊に擁せられて町廻りをなす可く其の道筋は十五日午前十時支那領事館前より仁川府廳前を經て外里[illegible]を經て行列を整へ[illegible]

◎資産家の子息詐欺を働く

慶南晉州郡[illegible]は四萬餘圓の資産家の子息なるも[illegible]……仕來り鄭當商[illegible]の如く裝ひ[illegible]につき手附金を提供せよと巧みに欺きて手附金名義にて同人より金一千圓を騙取して之を各分配したる後發覺を虞れ該金額を返濟せんとしたるも悉く消費したるより更に一月十三日釜山本町五島合名會社出張所山田某の代理人李降白に對し前同樣の手段にて籾八百二十七石の手附金として金四千圓を詐取し內一千圓は前記の鮮谷へ辨濟し殘金は一味にて分配消費したること發覺し關係者は此程晉州警察署の手に檢擧されたり

◎舊主家を襲ふ

四日午後二時頃釜山榮町村木店若槻榮一方へ一名の賊忍び入り折柄三階の間に臥し居たる榮一の長男鐵夫の上に跨り首筋を占めたるより鐵夫は驚き跳ね起きたるも咽喉を絞められたるより無言にて格鬪したるに賊は足を踏外して打倒れたるを電燈の光りにて凝視すれば去月廿九日迄同家の店員たりし長崎縣西彼杵郡瀨戶村生れ若永巳之助（二三）なるより引捕へんとせる際を窺ひ同家裏木戶より逃走したるが同人は昨年十一月或る人の世話にて雇入れしも素行修まらず遊廓二葉樓抱へ娼妓勝利に迷ひたるを聞き間も無く解雇したる由なれば夫れが爲め遂に惡心を起し斯かる仕業に及びしものならん（釜山）

◎窃盜を敎唆す

京城明治町二丁目雜貨商牧野某方元店員中川又一（二九）は黃金町二丁目居住高橋熊彥（三）より敎唆され昨年十二月中店の品物なる白米、石炭、砂糖、食鹽等價格數十圓を前後四十七回に竊取して分配し或は他に賣却消費したる形跡あり兩名は鍾路署に引致さる

◎僞證書で詐欺

高陽郡崇仁面敦岩里雜貨商張公善（四三）は昨年二月中京城黃金町一丁目曹某より楊州郡榮屯面所在の水田九十六斗落一筆を三千百九十圓にて買收したる後其の土地に對する大正四年分の收穫高五十六石八斗と記載しある領收證あるに拘らず同年五月中更に大正四年度分八十石八斗と記せる證書を作成して西大門町一丁目李鍾煥に右土地を三千九百圓にて賣却し差額七百五十圓を騙取したる爲め鍾路署にて取調の上檢事局へ送らる

◎黑焦げとなる

全南[illegible]面館米里金大業（六〇）方より一月二十五日午後十二時頃發火し一戶燒失して午前零時半頃鎭火せり同人は獨身者なるが燒跡より屍體黑焦げとなつて發見せり

◎京畿管內浮浪者

大正五年十二月現在の調査に依れば京畿道管內に於ける乞丐浮浪者總數は三千二百五人にして內原籍地に歸還せしめしもの千八百四人生業に就かしめしもの百六十四人親族故舊に引渡したるもの三十八人救濟團體等に引渡したるもの二十六人其他九百三十二人逃亡したるもの七十二人現在者二百四十四人なりと

◎自轉車を竊む

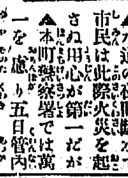
下關市丸山町生れ京城太平町二丁目居住林照一（三）は一月二十四日夜黃金町四丁目原口某方より自轉車一臺（五十圓）を竊取し秋元吉夫と僞名して本町五丁目の伊藤質屋に十五圓に入質して遊興消費し本町警察署に引致さる

◎群山日報發賣禁止

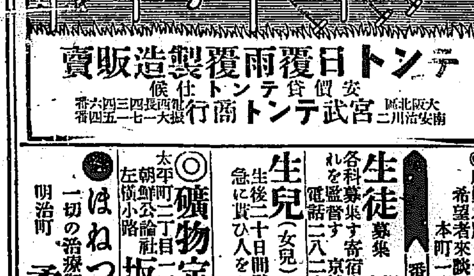
本月四日發刊の群山日報は風俗壞亂の廉を以て六日警務總監部より發賣禁止されたり

◎秋友會總會

山口縣萩出身者に依つて組織されたる秋友會は來る八日午後五時より本町香園に於て定時總會を開き會計報告役員改選等を附議し終つて懇親會を催すに付會費壹圓にして同地出身者の出席を希望する由入會希望者は巴城館內松本民介氏迄申込まれたしと



▲水道の夜間斷水で市民は此際火災を起さぬ用心が第一だが▲本町警察署では萬一を慮り五日管內の宿屋、料理屋、湯屋其他火氣を扱ふ營業者に▲可成消火器を設備し其の使用法に就ては家族全員熟知し置くこと▲時々消防用水を氷結せぬ樣室內に貯へ置くこと▲浴槽ある家にては其の浴水を棄てず萬一に備へ置くことを示達したさうな



株式會社韓一銀行第二十一期決算公告（大正五年下半期）
貸借對照表

資産之部

科目	金額
未拂込資本金	貳五〇、〇〇〇・〇〇
諸貸出金	壹、參貳八、七七六・六貳
他店へ貸	七、四壹七・〇五
本支店間未達勘定	六、參五參・七參
有價證券	壹〇、四八四・參五
營業用地所家屋	六〇、六五七・〇〇
營業用什器	參、貳〇〇・〇〇
流込物件	三、五〇〇・〇〇
假拂金	四、七壹八・〇七
預出金及金銀	七六、九四九・九壹
合計	壹、七五五、〇貳六・七參

負債之部

科目	金額
資本金	五〇〇、〇〇〇・〇〇
諸積立金	壹四五、〇〇〇・〇〇
未支拂配當金	參五貳・九七
諸預金	六四七、壹六壹・六壹
支拂送金爲替手形	參貳貳・四參
借入金	參九九、〇八九・壹六
他店ヨリ借	七、五八七・四〇
當期利益金	五五、五壹參・壹六
合計	壹、七五五、〇貳六・七參

利益金勘定

科目	金額
當期純益金	壹〇、六四〇・五五
前期繰越金	四四、八七貳・六壹
合計	五五、五壹參・壹六

此配當計算ハ左ノ如シ
諸積立金　株主配當金（年參分）　役員賞與金　後期繰越金
右之通候也
大正六年一月　株式會社韓一銀行
頭取　閔泳徽　取締役　趙[illegible]　取締役　金[illegible]　取締役　李[illegible]
右各項ノ取調ヲ遂ゲ其正確ナルヲ保證ス
監査役　崔[illegible]　監査役　沈[illegible]

宇治茶直接販賣

家庭の御用達と來客の御接待に無くて叶はぬ眞味宇治茶の誠實なる通信販賣にして喫茶界に高評を博せり御安心の上精々御用命を乞ふ
◎御注文の品萬一不向の節は他品と御取換可申候
御茶銘錄定價表（二百目ニ付）
◎玉露製　◎煎茶製　◎折物製
[illegible]
◎但金高三圓以下は送料御申受候
▲御注文は營業所宛にて御申込被下度候
營業所　京都七條東洞院角
製茶問屋　井上六平
（振替）東京六二九三　大阪七一四
販賣御希望ノ方ハ御照會願度候

オイシ
七歲より下のコドモかぜ＝ねつ特效藥
主效　かぜ、ねつ　麻疹、肺炎　流行性感冒　マラリヤ熱　百日咳、其他熱一切
山口醫學士方劑　稻垣醫學士證明　內田藥學士監修
本舖　大阪東京　丹平商會
價十錢、二十錢、三十錢　各藥店にあり

稷山鑛業株式會社
第十一回決算報告
貸借對照表（大正五年下半期）

負債之部

科目	金額
資本金	貳、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
仕拂手形	壹壹六、七壹七・七九
法定積立金	六九、參貳六・壹八
採鑛債積立金	壹五、八參〇・六九
前期繰越金	貳〇七、壹參八・貳五
當期利益金	壹九八、六六四・六五
合計	貳、六〇七、六七七・五六

資産之部

科目	金額
鑛業財産	貳、〇〇〇、壹六五・七八
現金及預金	壹五壹、六壹七・八七
什器	貳、貳九貳・壹〇
受取手形	壹〇、九貳四・五貳
假拂金	貳五、五壹〇・〇五
建築勘定	壹貳〇、八八壹・九九
未收入金	八七、壹八參・九八
在庫品	貳〇九、壹〇壹・[illegible]七
合計	貳、六〇七、六七七・五六
當期利益金及前期繰越金	四〇五、八〇貳・九〇

內

科目	金額
法定積立金	九、九參參・貳參
賞與金	壹貳、〇〇〇・〇〇
配當金（年八分）	八〇、〇〇〇・〇〇
後期繰越金	參〇參、八六九・六七
合計	四〇五、八〇貳・九〇

大正六年一月廿五日
朝鮮忠淸南道天安郡笠場面良岱里
稷山鑛業株式會社

京日案內
普通　一回前金一圓五十錢
番外　一回前金一圓（一行增每に[illegible]）
▲申込後中途掲載中止の節は料金返戾せず

◎古着及洋服御不用品飛切高價買入●質出しも致升　京城旭町二ノ七四　電話二四六六番　淺野商店　136

◎店員入用　十五歲以上十八歲迄　希望者來談あれ　本町一丁目　大阪屋號書店　14

生徒募集　各科募集す寄宿舍の設備あり　本科專修科撰科　教師之を監督す　規則書贈呈　京城府三角町九一　電話二八二七番　實修裁縫學會　139

生兒（女兒）やりたし　生後二十日間發育良好　急に貰ひ人をさがす委細面談（姓名在社）　135

◎鑛物定量分析　太平町二丁目朝鮮公論社左橫小路　電話長一三四四　坂元分析所　130

◎ほねつぎ　くじき　うちみ　一切の治療御賴に應ず　明治町　柔術道場　89

怒濤の月

七十二 小林蹴月作 武内桂舟畫

操の一念『十四』の四

『まあ、棟梁、鶴婆アなんて、お客合がありますから、お手柔かに頼みますよ。それぢや、何時ぞや烏渡棟梁から話のあつた昔馴染のお婆さんが、愈々旦那と死に別れでも爲たと云ふんですね。』

『言つて見りや、そんなもんだが、その死に別れ方が、普通一通りでねわから、恐れ入つて了つたのさ。女將縦寡直しに一杯飲ませて貰ねてねと云ふ一件なんだが、二階にやお客はないかね。』

棟梁と云へば、可なり立派な親方のようにも聞ねるが、それは只此の家の女將がお世辭半分の敬語に過ぎないので、實は彼の白富のお久婆が永い間本夫總十郎の目褄を忍んで居た不義の密夫――例の叩き大工の銀さんなのである。銀さんは、是まで、お久婆アの臍繰をいたぶつては、丁半の勝負と酒とに入揚げて居るのが平生であつたが、此の節では又、此の家の女將に取入つて、折々賭博仲間を引張つて來ては、女將に尠からぬテラを取らして居るので、自然女將の方からは、松崎に次での大切なお客なのであつた。

『なにね、お客つて別に有りや爲ないんですけれども、少し妙ないきさつがあつて、若い娘さんを一人二階に預つて居るのよ。』

『わつ、若い娘を預つて居るツて？ 女將、そりや、堅氣か賣人かね。』

『什うでせうまあ、棟梁は、好い年を仕つてる癖に、若い娘の話つて云ふと、直に眼の色を變へるから呆れて了ふね。』

『なに、然う云ふ譯ぢやねねけれども、差支ねがなけりや、お酌でも爲て貰ねてねと思ふからさ。』

『お易い御用と言ひたいんですがね、ひよつとすると、今にもその預け主が來るとわるいからね。まあ〱婆さんのお酌でも、我慢して此處で一杯飲んでらつしやいよ。』

『は、は、は、然う厭味を言はれちや已むを得ねね。熱いのを一杯媚けて呉んなせね。』

銀さんは、案外淡白とした態度で女將の言ふが儘に、長火鉢の前でちびり始めたのである。と、約半時間ばかりの後であつた。再び表の格子戸が威勢好く明く音が爲たので、女將は、今度こそと云はぬばかりの顏付。

『松崎さん、お歸りになりましたの？』

『女將、用事が重なつて居たので、遲くなつて濟まんかつたよ。で、白物は彼れなり別室に鎖つて居る容子かね。』

松崎は、帽子も外套も被たなりで梯子段の下に佇みながら問ふのであつた。長火鉢の前に銀さんと云ふ知らぬ顏が見ねたので、鳥渡遠慮の體を示したのである。

『いゑ、然うぢやありませんの、先刻方妾が彼の室から出して進げて、いろ〱松崎さんの爲めに、說得して見ますとね、松崎さん、自慢ぢやありませんがね、眞個餠屋は餠屋でなけりや駄目ですね、悉皆妾の言つた事が腑に落ちた容子で、それから急に安心が出來たものか、今では八疊の座敷にすや〱と眠つてお在なんですよ。』

女將は、自慢の鼻を蠢かしながらこんな事を言つた。

『本統かね女將。それが果して實際なら帝劇はおろか、歌舞伎でも明治でもお望み次第さ、ぞりや、一寸行つて事の實否を見屆けて來やう。』

松崎は、それでもまだ半信半疑の氣色であつた。とん〱と梯子を上つて、八疊の座敷を覗いて見ると、何様、絹代は眞個死んだやうになつて寢て居る。

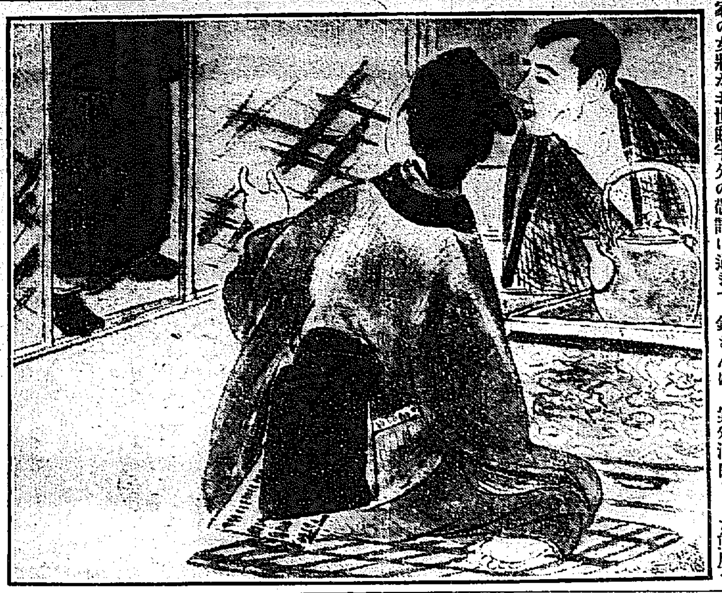
『成程、女將の言ふ通りだが、[illegible]今揺り起した處で、階下にも客があるやうだし、切ては彼の客の歸るまでも、靜寂と爲といてやる方が、本人の爲めにも好からう。』

獨り首肯きながら、障子をぴつしやり。復び梯子段を降りて、長火鉢の傍へ行きかけたが、

『女將、お客の容子だから、お暇は後で來て爲るよ。』

『あら、松崎さん、少しも氣の置ける方ぢやないんです。家へ出入の棟梁なんですもの。まあ、絹代さんが眼をお覺しになるまで、狹くとも此處で御一服……。』

女將は、勿論何の氣も利かずに、『絹代さん』と言ふ名前を、齒から外へ洩らしたのであつたが、下に居た銀さんが、ちらとこれを小耳に挾むと等しく、オヤツと訝しさうに太い眉根を顰めて、急がしく杯を下に置いたのである。



婦人科 産科 二宮醫院 醫學士 二宮亮吉 京城壽町四一 電話一三〇一番

毛皮なめし並ニ仕立 鳥獸剝製調進 販賣鳥毛類高價買入れ 萬毛皮 鳥羽毛類 鳥獸剝製標本 京城本町二丁目 樽元商行 電話長二〇六五番 振替京城二四九九番

活動役者の收入 大統領より多い

▲我國でも今や活動寫眞は全盛を極めて居るが、米國は其以上の流行で從つて活動役者の收入は米國全土を擧げてその上に出るものがないといふ素晴しい勢ひである

▲チャーリー、チャプリンだの、ダグラス、フェーアバンクなどは我邦まで聞ねた名である、彼等が如何ばかりの給金を取つてゐるか左表を見たものは蓋し其意外に驚くことであらう

△チャーリー、チャプリン(一年百卅四萬圓)
△マリー、ブツクフオード(一年七十三萬圓)
△イー、エイチ、サザーン(三ケ月二十四萬圓)
△ビリー、バーク(六ケ月二十萬圓)
△ドウルフ、ホツパー(一年二十五萬圓)
△ダグラス、フエーアバンクス(初年二十萬二千八百圓)

▲右の內サザーンは普通の劇場に出る有名な俳優で三枚の寫眞を撮る爲めに右の給料を要求したのである。ビリー、バークは美貌を以て名あるが女、それでこれ丈けを收めることが出來る、フエーアバンクスは三年契約の雇入れで初め六箇月は一週四千圓次の六箇月は四千四百五十圓、その後で六箇月毎に上つて行く約束に成つてゐる

▲右活動役者の給料と比べる爲めに米國の主なる官吏商業家の俸給を揭げる

△鐵道會社長ウイルソン(一年卅五萬圓)
△大統領ウイルソン(同十五萬圓)
△紐育中央鐵道社長スミス(同十萬圓)
△大審院長ホワイト(同三萬圓)
△同判事ピーシヤル(同一萬四千圓)
△紐育州知事ホイツトマン(同一萬四千圓)

▲普通の劇場、歌劇、寄席などに出る俳優歌ひ手、踊手の收入も隨分高い給料を取るけれども、此等には季節があつて活動寫眞役者のやうに年中收入のある譯でない

△エンリコ、カルーゾー(一年六十萬圓)
△ジヨンマコーミツク(一年二十五萬圓出演料込みにて)
△ゼエラルデーン、フアーラー(一回最三千圓)
△アンナ、パヴロア(一週八千圓)
△エヴア、タングエー(一週六千圓)
△リーアン、ラツセル(一週六千圓)
△ガヒー、デズリス(一週四千八百圓)

▲尤も俳優の給金と云ふものは大分法螺がある、この金額が其儘で請取るのは些と正直過ぎるかも知れないがしかし半分に踏んだ處で大したものである

書畫用 絖畫絹 京染吳服商 たまや出張店 京城永樂町 電話一一九六番

□淨城會二月例會(大正六、二、二一)

春待つ

珠數の玉に眼は淋しや春隣 田打夫
土室の物皆陽に出しぬ春隣 同
春待つや掘りしきたる基礎工事 耕伯
春近し我が子に心置く病母 同
春待つや園ひ艀を洲に下す [illegible]學
春待つや仲濱場を河に架す 山民
荷捌きに街さどめくや春近し 迎南
艦艇の深さ溢れぬ春隣り 橙黃子

冴返る

移り來し足に雨戸や冴返る 山民
絶海閣は人數に餘り冴返る 北星
土器造りて雁裡の晴や冴返る 青丘
面會を許さぬ看守冴ね返る 容堂

春寒

春寒や日々に踏れて柚の道 韭城
春寒や畦樹の雨の猫れつゝ 但人
春寒の月や風呂なき農園舍 橙黃子

新刊紹介

▲世界公論(二月號) 獨身主義と英雄(肝上博士)大隈總理論の結論(小寺博士)其他十數編見るべく新しき文體まくり讀者の爲ローマンス等亦讀むべし(十七錢東京市小石川區大塚坂町二四其社)

▲東方時論(二月號) 矛盾せる對支方針(東則正)騒擾後の內外多事(中野正剛)支那革命史論(吉野博士)小說此頃の訪問(花袋)外記事を滿載せり(東京市麴町區平河町東方時論社)

▲海紅(二月號) 碧梧桐の長句論短句論外初め冬日將冬枯等の幾句及び雜錄と感想消息同人近作感心錄等如例(二十四錢東京市下谷區上根岸七四其社)

居堪まらずして 花嫁逃出す わきがの爲に悲劇

新婚の蜜月に甘い夢の腋かなるべき花嫁が逃も同様に堪へないとて親里へ逃歸り兩親が其原因を責め問ふと腋臭であるとのことを打明くる婿は廣い世間で往々あることなる事實は甚だ悲しい哉是迄に腋臭を少時間の內だけ抑へるとか又は他の香に紛らすが如き姑息なる手當の外なかりしが化學の進歩の今日萬能の藥化學を應用し有名なる本郷順天堂に於て苦心發見されたる腋臭の自宅療法を行へば日の前に赤面する事も又多年の難症にても煩悶を忘れる可きまり人助けの最新の革命的療法なれば治療上一年中の好機會たる今日は特に報知す早速ハガキで東京市本郷區西竹町四本郷順天堂へ御申込あれば濟生の爲め秘密に無料で詳細通知さる

第拾回決算報告 貸借對照表(大正五年度)

借方(資産ノ部)	金額
未拂込株金	[illegible]
地所	[illegible]
建物	[illegible]
立替金	[illegible]
未完	[illegible]
什器	[illegible]
預ケ金	[illegible]
創業費	[illegible]
損失金	[illegible]
金銀	[illegible]
合計	[illegible]

貸方(負債ノ部)	金額
株金	[illegible]
積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
借入金	[illegible]
未拂利息	[illegible]
合計	[illegible]

用益勘定
一、金貳千壹百貳拾六圓五拾參錢 當期總損金
內一、金參百圓參拾四錢 當期總益金
差引一、金壹千八百貳拾六圓拾九錢 當期純損金
外ニ一、金四萬壹千七百五拾圓七錢 前期繰越損金
合計金四萬參千五百八拾六圓 後期繰越損金

右之通ニ候也
大正六年壹月
朝鮮京城府古市町三十七番地
朝鮮畜産株式會社
代表者取締役 [illegible]
取締役 [illegible]
監査役 [illegible]
右調査ヲ遂ゲ監査候處正確ナルコトヲ保證候也
[illegible]

御油斷遊ばすな

「風邪は萬病の本」

日に增し寒さ激しきけふ此頃
▲ぞツと寒けを感じた時
▲氣分惡しく頭痛する時
▲頭重く發熱する時
▲嚔の出た時、咳の出た時
▲何となく風邪の心持する時

躊躇せられず一刻も早く

風邪發熱をとゞまし

痰咳を治し婦人の冷込より起る諸病を防ぎ全身を温むるに

意外の大効ある

モリ 守妙(ミヨウ)

(守田の妙ふりだし)を今スグ召上り

重らぬ先きの用心が何より肝要

風邪引き風より肺炎、肋膜炎等を起す例あれば風邪の氣味ある方は在來の丸、藥、散藥の熱さましにて副作用を起す危險なるものより最も安心して飲める天下唯一の卓効ある守田の妙ふり出しを早速お試しあれ

試用 一貼 金五錢 二貼 金拾錢
徳用 十六貼 金廿五錢 三十三貼 金五拾錢 六十八貼 金壹圓

東京下谷池之端仲町二十七番地 寶丹本舗 十二世 守田治兵衛 振替東京二九八五番

質 堀佐營業所 京城黃金町二丁目(永樂町停留所北入) 電話六三九番

最新刊
◎支那大觀 [illegible] 二、〇〇
◎大正六年用 日本紳士錄 交詢社藏版 五、〇〇
◎最新圖說 內外植物誌 齋田功太郎 佐藤禮介 共著 特七、〇〇
◎詳解漢和大字典 服部宇之吉 小柳司氣太 共著 特上[illegible]
◎大正六年 國民年鑑 國民新聞社編 五〇
◎世界の產 牛 井口 [illegible] 三、〇〇
◎明暗 夏目漱石遺著 二、五〇
◎實行本位 書法詳解 稻川愛鷗 一、〇〇
◎新定獨學 教授 實際案 藤五代策 九〇
◎家庭科學叢書 十名醫學博士共著 一、五〇
◎福翁漫言 富田貢編 一、三〇
◎現代名家 通俗講演集 通俗教育會 一、三〇
◎和漢古今 寓話佳話 [illegible] 一、〇〇
◎十八の娘 尾崎 [illegible] 九五
◎朝鮮辯護士受驗必讀 法律問答 坂上範吉 四〇
◎同 法律講義 同 特七五
◎同 會話譯文速成 安達 [illegible] 四〇
◎同 朝鮮行政法大意 [illegible] 各四〇
◎同 作文軌範 [illegible] 四〇
大阪屋號書店 京城本町一丁目 電話 [illegible] 振替京城二五七三番

亡父二九郎葬儀の節は態々御會葬被成下難有奉深謝候混雜中尊名伺洩も計難に以紙上御厚禮申上候
二月六日
嗣子 三輪正二

大邱浦項間自動車時間
上り 浦項發 安康 慶州 阿火 永川 河陽 大邱著 (一番・二番) [illegible]
下り 大邱發 河陽 永川 阿火 慶州 安康 浦項著 (一番・二番) [illegible]
大塚農場自動車所 大邱出張部 電話一一七番

金泉醴泉間自動車發着時間
上り 金泉發 龍宮 咸昌 尙州 醴泉著 [illegible]
下り 醴泉發 咸昌 龍宮 尙州 金泉著 [illegible]
小荷物郵便取扱仕候
金泉織居自動車支部 金泉電話四八番

日本郵船仁川出帆
○大連行、秦皇島行
三河丸 二月十一日正午出帆
相模丸 二月十九日正午出帆
高砂丸 二月 日正午出帆
仁川海岸町一丁目 堀回漕部

尼崎汽船仁川出帆
○群山、木浦、釜山、下關、神阪行
○大有丸 二月十三日後四時出帆
○秀吉丸 二月八日後四時出帆
○君が代丸 二月 日後四時出帆
○土海丸 二月 日後四時出帆
仁川海岸通三丁目 杉回漕部 電話五十九番

阿波共同汽船仁川出帆
○芝罘、大連行 關東都督府命令航路
第十共同丸 二月九日午後入港 二月十一日正午出帆
朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡輸送取扱仕候
阿波共同汽船株式會社 本町四丁目(電話一七三番)
仁川代理店 野口商會
元山代理店 田口回漕部
京城取次店 河村運送店

朝鮮郵船出帆
本社 京城 電話長一九五二番二三三番
鐵道會社及本社外船との連絡運輸の便あり詳細は支店、出張所、代理店、特約荷客取扱店に問合あれ
京城荷客取次店 松原運送店(電話一七〇七)
○全羅丸 ○京畿丸 ○黃海丸 ○成鏡丸 門司より釜山各港寄港 二月十八日 二月十九日 二月廿九日 釜山發
○稻城丸 ○昌平丸 ○鏡城丸 元山より各港寄港 二月 日 元山發
○昌平丸 東海岸各港長箭行 二月 日 元山發
○發徳丸 甘浦、九龍浦、浦項各港寄港鬱陵島行 二月 日 釜山發
○江原丸 長生浦方魚津寄港 每日 釜山發
○三浦丸 長承浦、統營、巨文島、濟州島各港寄港 二月 日 釜山發
○海州丸 ○統營丸 ○慶興丸 每日 釜山發
○平壤丸 二月 日 元山發
○順天丸 二月 日 木浦發
○慶興丸 二月七日 木浦發
○江原丸 二月八日 仁川發
○公州丸 二月 日 木浦發
○全州丸 ○錦江丸 每日午前 仁川發
京城切符發賣所

汽船釜山出帆廣告
○門司、神戶、大阪行 ○和歌浦丸 二月十九日後五時出帆 ○小倉丸 二月八日後五時出帆
○元山、清津、浦潮行 ○和歌浦丸 ○小倉丸 二月七日後十時出帆 二月十八日後四時出帆
○第三岸平丸 元山、西湖、新浦、城津、清津行 二月十五日後六時出帆
○門司、宇品、神戶、大阪行 ○第三岸平丸 二月廿五日後六時出帆
○佐須奈、嚴原、壹岐、博多行 ○天草丸 每月一日九日十四日廿一日廿六日午後十時出帆
釜山港埋立新町 本船取扱店 大池回漕部

大阪商船仁川出帆
○群山、神戶、大阪行 蘇州丸 二月 日後五時出帆
○群山、木浦、釜山、門司、大阪行 山陽丸 二月廿一日正午出帆
△大智丸 二月廿四日後五時出帆
×汕頭丸 二月十四日後五時出帆
○安東丸 二月 日後五時出帆
×木浦、釜山、鄉原、姫の浦、長崎行 信濃川丸 二月廿日正午出帆
○安東丸 三月九日正午出帆
○大連直行 湖南丸 二月七日正午出帆
×臺東丸 二月十一日後二時出帆
○大信丸 二月十二日正十二時出帆
×山陽丸 二月八日
○上海、基隆、打狗行 湖北丸 二月十一日前六時出帆
基隆丸 二月廿四日後四時出帆
京城切符發賣所 大阪商船會社仁川支店 內國通運會社京城支店

●讀者に謝す 本紙六…
○米墺…絕
…汽船擊沈始まる
…蘭國大軍の蘭國境集中